

広報 かるまい 8

平成25年 (2013年) No.653

目指せ一等賞!



今月の主な内容

- スポーツで町民大活躍 2～3
- 参議院議員通常選挙の結果 ... 4
- キャリアスタートウィーク ... 5
- 農業委員会だより 6～7

— 第20回軽米町ちびっ子健康マラソン —
(7月15日、ハートフルスポーツランド)

スポーツで軽米 町民が大活躍!!

県中総体ソフトテニス競技

軽米中女子が団体県優勝 個人でも滝沢・仲條ペアが3位入賞



町長・教育長に優勝の報告を訪れた軽米中ソフトテニス部女子
【中列左から】菅原葵音、戸籠里紗、蛇口彩菜、仲條萌
【前列左から】中村文香、於本虹愛、来迎成美、滝沢怜美

岩手県中学校総合体育大会ソフトテニス競技が7月20日から22日に北上市で開催され、軽米中学校の女子ソフトテニス部（滝沢怜美部長）が団体の部で見事優勝に輝きました。

予選トーナメントを順調に勝ち進んだ同部は、4校による決勝リーグに出場。千厩中、前沢中に勝利し、優勝まで後一步となった最後の相手は去年優勝の見前中。1番手の滝沢・仲條ペアが敗退し、後がなくなつたものの、2番手の於本・戸籠ペアが4・3と接戦を粘り強く勝利。最後は来迎・蛇口ペアが勢いそのままに4・1で優勝をきめました。

個人の部でも滝沢・仲條ペアが3位に入賞し、個人・団体ともに東北大会への出場をきめました。

県社会人卓球選手権大会

小林・長坂ペア優勝 全国大会出場

県社会人卓球選手権大会が6月23日に花巻市で開催され、ダブルスの部で小林里美（盛岡市・観音林南出身・長坂貴子（観音林南）ペアが優勝。シングルの部でも長坂さんが3位に入賞しました。

「小学校から一緒に卓球をしてきたので、息はぴったり」と声を揃える2人。今でも月に数回は集合し、軽米クラブの練習に参加したり、スポーツ子どもたちと汗を流しています。「年齢関係なく楽しめるのが卓球の良いところ。子どもたちや年配の方とやるのも楽しみ。卓球を通じて、いろんなつながりができました」と小林さんは卓球の魅力を語っていました。

同大会は全日本選手権の予選も兼ねており、ダブルスの部で2人が、シングルの部で長坂さんが全国の舞台への切符を手に入れました。全日本選手権は9月6日から8日に群馬県で開催されます。2人は、「まずは1回戦突破が目標。試合を楽しんできたい」と意気込みを話していました。



全日本選手権出場を決めた小林さん（右）と長坂さん

県民体育大会ゲートボール競技

軽米チーム総合優勝

年齢無制限の部で優勝、65歳以上の部で3位



見事総合優勝を手にした軽米チームの皆さん（前列：65歳以上の部、後列：年齢無制限の部）

岩手県民体育大会ゲートボール大会が6月29日と30日の両日に一関市で開催され、軽米町ゲートボール協会（下又善作会長）のメンバーで構成する軽米チームが町村の部で年齢無制限の部で優勝、65歳以上の部で3位に輝きました。また、各町村の総合点でもトップ成績で総合優勝に輝きました。

年齢無制限の部では、県内から9町村が参加し、総当りで対戦します。軽米チームは、1日目も7戦1敗と好スタート。2日目も7戦目まで5勝2敗と優勝を狙える位置をキープしました。最後の対戦相手は5勝1分1敗と、トップを走る岩泉町。勝たなければ優勝を逃す場面でも、勝負強さを発揮し、スコア11対8の接戦をものにし、見事優勝を手に入れました。

- チームメンバーは次のとおりです。（敬称略）
- 年齢無制限の部**
奥谷克吉
大島福雄
安藤ユウ子
蛇口久夫
田代寿麻
田澤忠孝
- 65歳以上の部**
山下正勝
日山一夫
奥谷誠四郎
中村幸助
田澤勝蔵
大清水良治

県中総体卓球競技

軽米中男子3位入賞

軽米中の卓球部男子（町田智哉部長）は、7月20日に北上市で開催された県中総体卓球競技で3位入賞を果たしました。町田部長は「みんなで勝ち取った結果」と笑顔を見せ、宮本和真キャプテンは「これまで指導してくれた方に感謝したい」と話していました。



中学最後の大会となった3年生は「高校でも続けていきたい」と話していました

ソフトテニス県選手権大会 小笠原さんが準優勝



県選手権大会が一関市で7月26日に開催され、小笠原龍介（桜山）・加藤樹（医大クラブ）ペアが準優勝に輝きました。小笠原さんは「7日に行われた国体最終予選は残念ながら予選敗退してしまいました。もっとコンスタントに東北・全国で勝てるようにしたい」と決意を新たにしていました。



明るい選挙キャラクター
「選挙のめいずいくん」

町内投票率は53.70%
※岩手県選挙区選出議員選挙

7月21日に執行された第23回参議院議員通常選挙は、町内24会場
で午前7時から午後6時まで投票、午後8時から開票が行われまし
た。当日有権者数は8,684人で投票者数が4,663人、投票率
53.70%（※岩手県選挙区）となりました。詳しい投票および開票の
結果は以下のとおりです。

【問い合わせ先】選挙管理委員会事務局（☎46-2111）

社会への第一歩を踏み出す

- 軽米中・小軽米中でキャリアスタートウィーク -

軽米中学校の2年生44人は7月1日から5日まで、小軽米中学校の2年生13人は7月8日から
12日まで、町内の事業所などを訪れ職業体験学習を行いました。

軽米中キャリアスタート



上根 千春くん
(内まる屋)

接客をするときには考
えている以上に大きな声
で応対しなくてはならな
いということを学びまし
た。また、お昼時のお客
さんの多さとお店の忙し
さに驚きました。



松本 梨恵子さん
(瀧村屋旅館)

宿泊室の清掃や宴会場
の準備、調理補助を体験。
お客さんに見られない裏
の仕事でも、相手のため
に自分の精一杯を出すこ
とが大事ということを学
びました。



野中 謙くん
(羽柴畜産 軽米東給油所)

3日間の体験の中で特に
大変だったのは接客です。
初日は声を出すのが恥ずか
しかったけど、3日目には
大きな声で応対が出来たの
で良かったです。

小軽米中キャリアスタート



清藤 真名さん
(小軽米保育園)

保育士の仕事は子ど
もたちと遊んだりする
ことがほとんどだと
思っていたけど、昼寝
中に折り紙を折ったり
と、連絡帳を書いたり
と大変だと思いました。



瀧澤 一輝くん
(高常自動車工業)

整備士は車に心配り
を忘れず、地道に一つ
一つの作業をこなして
いてとても大変だと感
じました。車両の下回
りの塗装も体験。上手
にできてよかったです。



奥 亜香音さん
(花の里かるまい)

今回の体験で、人に
あったサービス・利
用を考えるケアマネ
ジャーの方に出会って、
私もこのような仕事に
就きたいと思いました。

町内24投票所の投票率

(岩手選挙区)

投票所 番号	投票所名 (略称)	投票率
第1	小軽米	50.76%
第2	松ノ脇	51.61%
第3	小玉川	55.48%
第4	米田	57.76%
第5	牛ヶ沢	46.29%
第6	円子	52.11%
第7	上円子	55.19%
第8	大沢	55.56%
第9	軽米保育園	52.91%
第10	笹渡	59.84%
第11	上館	50.94%
第12	高家	54.05%
第13	増子内	58.10%
第14	長倉	68.00%
第15	下尾田	54.11%
第16	軽米中央公民館	56.46%
第17	山田	75.00%
第18	晴山	54.74%
第19	野場	60.23%
第20	観音林	55.94%
第21	山内	39.56%
第22	大清水	47.16%
第23	竹谷袋	75.81%
第24	東	66.67%
町内計 (国内+在外)		53.70%

岩手県選挙区選出議員選挙得票結果

(投票率：県内57.53%/町内53.70%)

候補者氏名 (届け出順)	県内得票数	町内得票数
平野 達男	2 4 3, 3 6 8	1, 1 3 8
菊池 幸夫	4 6, 5 2 9	4 2 3
田中 真一	1 6 1, 4 9 9	1, 7 8 8
高橋 敬子	8, 3 2 2	4 5
吉田 晴美	6 2, 0 4 7	3 2 1
関根 敏伸	9 1, 0 4 8	8 0 9

比例代表選出議員選挙得票結果

(投票率：県内57.52%/町内53.68%)

政党名 (届け出順)	県内得票数		町内得票数	
	政党等	名簿登載者	政党	名簿登載者
みんなの党	31,305	2,461	123	9
民主党	82,048	21,905	337	125
新党大地	2,436	879	8	5
社会民主党	17,480	7,805	62	43
生活の党	66,575	35,537	523	243
みどりの風	2,111	589	4	4
自由民主党	147,915	48,286	1,322	532
日本共産党	49,023	5,034	498	24
公明党	21,376	31,675	132	204
緑の党グリーンズジャパン	2,248	1,729	7	4
日本維新の会	26,850	5,337	85	17
幸福実現党	2,677	576	19	2

※按分による小数点以下の得票数は切り捨てて表示しています。

県立軽米病院 全国自治体病院優良病院表彰



県立軽米病院（横島孝雄院長）は、全国自治体病院開設者協議会と全国自治体病院協議会が表彰する「平成25年度年度自治体病院優良病院両会長表彰」を受賞しました。同表彰は、病院経営の健全性が確保され、地域医療の確保に重要な役割を果たしている病院で、具体的には過去5年間に涉つて不良債権と累積欠損金がなく、自治体病院比較経営診断表で高評価である自治体病院の中から表彰された、表彰されたのは、全国で6病院でした。横島院長は「職員一丸となって取り組んだ成果が評価さ

れ、うれしく思います。住民の皆さんが軽米病院があるから大丈夫と思つてもらえる病院にしていきたい」と意気込みを述べていました。軽米病院は、平成15年から病棟の一部を療養病棟にし、町内外の患者を受け入れるなど、広域の慢性期医療を担っています。また、糖尿病をはじめとした生活習慣病対策にも力を入れており、専門スタッフによる治療・予防が受けられます。横島院長は「医療は市町村を超えて、広域的な協力が必要。広い地域で連携しながら地域医療を支えていきたい」と話していました。

農業者年金

老後の安心に加入しませんか？

平成14年からスタートした、積立方式のいわゆる「新農業者年金」は農業者の方であれば広く加入でき、自分が積み立てた保険料と、その運用実績により年金額が決まる確定拠出型の年金です。

◎だれでも加入できますか？

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方ならどなたでも加入できます。農地の所有や性別は問いません。

◎保険料はいくらになりますか？

保険料の額は月額2万円から6万7千円までの間で、千円単位で自分で決められ、いつでも見直すことができます。

◎脱退したらどうなりますか？

脱退一時金は支給されませんが、加入期間にかかわらず、支払った保険料は将来、年金として受け取れます。また、脱退後の再加入もできます。

◎年金は生涯支給されますか？

年金は生存中必ず決まった額が支払われる終身年金です。仮に受給者が80歳前に亡くなった場合でも80歳までに受け取るはずであった農業者老齢年金相当額が死亡一時金として遺族に支給されます。

◎農業者年金のメリットは？

支払った保険料は全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税効果につながります。また、認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる方は国庫から月額最高1万円の保険料補助を受けられる場合があります。

【農業に関する相談・お問い合わせ】

各地区の農業委員または農業委員会事務局
(☎46-4739)までご連絡ください



チラシを配布しながら、通行者に農地の有効利用を呼びかける農業委員

「農地の日」の活動で有効利用を呼びかけ

町農業委員会（日山一夫会長）は、7月12日に役場から仲町までの中心商店街で、通行者へ農地についてのチラシを配布。参加した農業委員15人は「優良な農地の確保と効率的な利用を」と呼びかけました。岩手県の農業委員会系統組織（県農業会議、市町村農業委員会）が定めた「農地の日（7月15日）」に基づく活動として行ったもので、農地の管理や農地法の許可など、農地や農業に対する理解を求めました。

九戸村・軽米町農業委員会交流研修会

九戸村農業委員会（欠端信雄会長）と町農業委員会は、7月23日に合同交流研修会を開催しました。農業委員ら35人が参加し、共通する農業の課題についての研修や情報交換を行いました。町農村環境改善センターを会場に行われた研修会では、二戸農林振興センターの高橋昭雄所長が「二戸地域の農業振興と農業委員会に期待する役割」をテーマに講演。地域農業マスタープランの作成・実践に、各地域の農業委員の支援を期待したいという内容のほか、二戸地方の農業情勢について研修を行いました。



高橋所長による講演を聞きながら、地域の農業の課題について学びました

農地を転用するには 農地法の許可が必要です

農地転用とは？

農地を住宅や工場等の建物敷地、資材置場、駐車場、山林などの農地以外の用地に転換することです。農地を一時的に資材置場や砂利採取場等に利用する場合も転用になります。

転用許可の判断は？

農地の立地条件（生産力の高い農地ではないか）、事業実施の確実性（資力や信用、他法令の許認可見込みがあるか）、周辺農地への影響（土砂流出、日照不足を生じさせないか）などの基準から転用の可否が判断されます。

違反転用などをした場合は？

農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復の命令がされる場合があります。

◆違反転用などへの罰則

1. 違反転用

2. 違反転用における原状回復命令違反

罰則

3年以下の懲役または300万円以下の罰金（法人は1億円以下の罰金）

農地の転用を計画される場合は？

工事を始める前に許可を受けなければなりません。農地ではないと思つている土地でも、手続きが必要な場合がありますので必ずご確認ください。

◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください



そうめんやところてんなど涼やかな料理を作りました

食文化の伝道師を育てる

食文化マイスター養成講座

食文化を伝承することを目的とした「軽米町食文化マイスター養成講座」が7月6日、ミレットパークで開かれました。参加した主婦ら20人は、座学や調理実習を通して、町の食文化に理解を深めました。同講座は受講回数に合わせ、学士・修士・博士の修了を認定。また全課程を修了し、食文化普及活動を実践する方には、町よりマイスター大使が認定されます。次回の講座は11月に開催する予定です。

150人が勝利目指し熱戦

町総体パークゴルフ競技

第35回町総体体育大会パークゴルフ競技が7月14日にハートフルスポーツランド・パークゴルフ場で開催されました。

町内から17チーム約150人が参加し、熱戦が展開されました。各ブロックの上位結果は次のとおりです。（○に数字は順位）

- 【A】①上館連合 ②蓮台野・門前 ③桜山
【B】①本町 ②米田 ③小軽米
【C】①大町・元屋町・仲町 ②下新町 ③小玉川



チームの勝利のため、ベストをつくす参加者



カウンター業務を体験する受講生

目指せ読書リーダー

子ども司書講座

7月28日に町立図書館を会場に町子ども司書講座の開講式と第1回講座が開かれました。同講座は、図書館の役割を学んで、学校や友達、家族に本や読書の楽しさやすばらしさを伝える読書リーダーを育成することが目的です。本年度は町内小学校から6人が参加。第1回講座では、町図書館支援協力が講師となり、司書の役割や本の分類の仕方について学びました。また、カウンター業務も体験するなど、子ども司書への第1歩を歩み出しました。

児童の登下校を安全に

見守り隊

児童が安心・安全な登下校を実現するため、「見守り隊」が活動しています。不審者の目撃情報などが報告される中、児童の登下校を見守りながらあいさつをすることが活動の目的。ボランティアで活動するメンバーは「車に注意してね」「道路を渡る時は手を上げて」と児童に声をかけながら、あいさつをしていました。



毎日の元気なあいさつで子どもたちの安全な登下校を実現します

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

環境学習会がふれあい交流館で開かれ「家庭でできる温暖化対策」と題したミニ講座のほか、マイ箸づくりが行われました。参加した14人は、サクラなどの木材に紙ヤスリをかけたあと、名前や日付を焼き入れて自分の箸を完成させました。



木材の角を紙ヤスリで丁寧に削り形を整える参加者

おいしい実はどれかな

ブルーベリー摘み取り園開園式

町内のブルーベリー生産者で構成する町ブルーベリー摘み取り園ネットワーク（追出町 俊一会長）は7月25日、摘み取り園の開園式を行いました。追出町会長の園地で開かれた開園式には軽米保育園の園児が招待され、摘み取りを体験。園児は生産者においしい実の選び方を教えてもらいながら、収穫を楽しんでいました。横井内七生ちゃんは「黒くて大きなのを選んだ。甘くておいしい」と笑顔を見せていました。



大きなブルーベリーを手に笑顔を見せる園児



広々とした車内を見学する子どもたち

高速バスの乗り心地は？

夜行高速バスシリウス号試乗会

7月から七戸・十和田・八戸から東京間を運行する夜行高速バス「シリウス号」が軽米インター停留所への経由開始することに合わせて、車両の見学会が7月13日に防災センター前で行われました。会場には親子連れなど約100人が来場。運行する国際興業、十和田観光電鉄による設備の説明を受けながら、椅子の座り心地などを確認していました。シリウス号はゆったり座れる3列シートが特徴で、快適に首都圏への移動が可能です。

プロの音色に聴き入る

森知英さんピアノ演奏会

盛岡市出身のピアニスト森知英さんによる演奏会が7月9日、軽米中学校を会場に開かれました。文化庁の「次代を担う子どもの文化体験事業」により実施された同演奏会。森さんはモーツァルト「トルコ行進曲」など11曲を披露。来場した軽米中（小林昌治校長、生徒145人）と軽米高校（佐藤尚校長、生徒196人）はプロの音色に聴き入っていました。また、軽米高校音楽部との協演も行われ、美しいハーモニーが会場に響いていました。



森さんと軽米高校音楽部による協演

夢・希望・えんぴつ



地区中総体で受賞した3位と優秀選手賞の賞状を手に笑顔の畑林くん

小軽米中学校3年
畑林 佑海 くん
(市野々)

6月15日、僕たちは地区中総体で悲願だった1勝を挙げることができました。

僕たち野球部は「公式戦で勝つ」ことを目標にこれまで練習をしてきました。しかし、練習試合では全然勝てず、練習にも集中できないときもあり、チームとしてまとまっていくの不安なときもありました。

そんな中、3年生を中心に自分たちの目標を見失わないために話し合いをし、徐々に練習に一生懸命取り組めるようになってきました。

「みんなで心をひとつにして公式戦に臨む」チーム全員がそ

中総体を終えて

う考え始めてからはみんなの目の色が変わり、お互いに支えあいながら練習できました。後輩たちもついてきてくれました。

地区中総体で3位になったのは一緒に練習してきた仲間や先輩たち、熱心に指導していただいた先生方、送迎などをしてくれた家族の支えがあったからです。

今夏の地区中総体は、みんなで作った絆の証の1勝だったのだと思います。それを確認できたことは自分にとっても財産です。後輩たちも小軽米中学校最後の新人大会で勝ち、同じ思いを味わってほしいです。

患者さんの気持ちに寄り添える看護師になりたい



ゆきえ
神山 幸恵 さん
(24歳、久慈市・出身軽米)
身長156cm、A型
県立軽米病院 看護師

軽米高校を卒業後、二戸高等看護学院を経て看護師となった神山さん。今年の4月に一戸病院から転勤し、軽米病院で働いています。

Q、今の職業を選んだ理由は？
人の役に立つ仕事をしたいと考えていました。高校のときに、ふれあい看護体験で軽米病院を訪れたときに素敵な仕事だなと感じて、将来の夢になりました。

Q、趣味や休日にやることは？
ドライブをしながら、八戸や盛岡でショッピングを楽しんでいます。また、DVDを見るの

も好きです。
Q、あなたの夢は？
患者さんの気持ちに寄り添えるような看護師になりたいです。Q、町をどう思いますか？
自然がいっぱいで落ち着く場所。あとは、若者が集まれる場所があれば良いと思います。

▼好きなスポーツ：テニス・スノーボード
▼好きな色：白
▼好きな食べ物：チューリップ
▼好きな食：焼肉
▼好きな映画：ワイルドスピード
▼理想の異性のタイプ：おおかだけど頼りがいのある人。芸能人で言うところの井理さん。

今月の俳句 (北光吟社6月例会)

麦秋や亡母との旅を思ひもし
にぎやかに旅の話の初つばめ
ひとときの昼寝は日々活力に
一夜さの薔薇の花びら散らす雨
蝸牛うかつに踏みし一歩かな
穂の付け根雌花宿して栗の花
ミステリーめくるページや明易し
宿浴衣還暦祝の打ち合わせ
父の日や孫より届く夏帽子

中野とき子
中田 紀子
千葉 紅園
松村 英子
川崎 郁子
三上 千栄女
丹下 美恵子
早川 慶子
川島 由蔵

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

軽米の埋もれし宝 56



大鳥I遺跡出土の円筒下層式土器群 (写真提供：(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター)

昭和51年から始まった「八戸平原開拓建設事業」では、世増ダムと関連道路等の建設のため、青森県南郷村(当時)や町北東部で数多くの発掘調査が行われました。

役場の北約3.5kmに位置した旧大鳥集落は、標高109m、120m、南東側に傾斜する雪谷川左岸のやや開けた河岸段丘面にあり、まるごと「大鳥I遺跡」として登録されています。

集落全体が軽米インターチェンジ(IC)近くに「新大鳥」として集団移転した後、平成7年に関連道路建設と水没箇所計5千8百m²を発掘調査したところ、縄文時代早期・前期・中期・後期の土器や石器がコンテナ約150箱分出土し、竪穴住居跡1棟、土坑39基、陥し穴状遺構1基、そして大量に土器などが捨てられていた遺物包含層1カ所が確認されました。

また、平安時代の竪穴住居跡1棟・土坑と土師器、近世の掘立柱

建物跡3棟・墓9基・土坑7基などが発見され、古くから現代まで(一時確認出来ない時期を含むもの)連続と人々の生活が営まれていた場所であることが明らかになりました。

中でも、縄文時代前期の円筒下層式土器や半円状扁平打製石器が遺物包含層から大量に出土したことから、遺跡中央付近に縄文前期には大きな集落があったと、石器作りもしていたと推定されています。

同時期の集落は、軽米IC付近の大日向II遺跡と雪谷川を下った八戸市との境にあって、大鳥I遺跡はちょうど中間にあたり、山中の陸路だけではなく、川沿いを歩いたり舟を利用した交流も盛んだったのではないかと推定されています。

(教育委員会学芸員 藤田直行)

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～水と山の事故を無くし、楽しい夏を～

地震や津波、台風、集中豪雨などの自然災害は、人間の力で発生を食い止めることは不可能です。しかし、被害を減らすことは可能です。

災害はまた必ずやってきます。過去の災害を教訓として、日頃から防災に対する意識と準備をしましょう。

【地震が発生！】

○家の中にいたら・・・

- ・まず火の始末。ガスの元栓も締めましょう！
- ・落下物や家具の転倒、ガラスの破片に注意！机やテーブルの下などへ
- ・あわてて家を飛び出さないこと、外には危険がいっぱい！

○自動車を運転していたら・・・

- ・道路左側に車を寄せる
- ・渋滞が予想される場所へは車を運転して避難しない。できるだけ徒歩で避難してください

・ラジオを聞いて地震情報を得ましょう

【集中豪雨！】

- ・テレビやラジオなどで気象情報を確認！
- ・浸水に備えて家財道具は安全なところへ
- ・危険な土地では、いつでも避難できる準備を

6月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	0件	0件	-5
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	0人	0人	-5
物損事故	10件	78件	-1
救急車出動回数	28回	194回	-11

※(累計)は1月からの合計です。見直しより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません



健康福祉課 (☎46-4111)

食中毒にご用心



健康福祉課
上席主任保健師
横島 悦子

食中毒は、気温や湿度の高い季節(6～10月)に多く発生します。しかし、近年では冬場にもノロウイルスが原因の食中毒など、1年中発生している状況です。

食中毒が発生して新聞などで目にするのは飲食店やホテルが多いのですが、家庭で発生する食中毒も多いです。そこで、家庭から食中毒を起こさない「家庭で出来る食中毒予防の3原則」を紹介します。

<その1. 食中毒菌を付けない>

- ・消費期限などに注意し、食品は新鮮な物を購入

<その2. 食中毒菌を増やさない>

- ・食品にあった保存をする。(ただし、冷蔵庫は詰めすぎないこと)

<その3. 食中毒菌をやっつける>

- ・生で食べるものは良く洗い、加熱する場合は十分に。(75度で1分以上の加熱)

以上のことに気をつけて家庭から食中毒は起こさないようにしましょう。

好評発売中!
**あずま
えびす**

雑穀100% (ひえ麴使用) 本格焼酎
◆720ml.アルコール25度

(問) 軽米町産業開発 (TEL 46-4222)



あんかけがブームです!

野菜たっぷりあんかけラーメン!!

ハッピーバースデイプレゼント実施中!! (3人以上の食事会に限り)

ダッタンそば粉入り
「そばかけピザ」

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 **内まる屋** (TEL 46-2318)
見さんの18番

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

アルコールとの付き合い方

酒は「百薬の長」とも「百害あって一利なし」ともいわれ、付き合い方で大きく変わります。

将来ある若者がアルコールで体をこわし、亡くなっていくのを見る機会がありました。アルコール性肝硬変のため意識がボーッととなりおなかに水がたまって血を吐いた人がいました。アルコール依存症のある中年男性は、入院してしばらくすると禁断症状のため点滴スタンドを振り回し歩き回りました。アルコール性肺炎で人工呼吸器、血液透析でやっと救命された方もいました

このように、アルコールによる害は数えきれませんが、一方でアルコールは人間関係の潤滑油であり、適度な飲酒はストレスの解消になります。

日本酒換算で1日3合以上飲む人を「常習飲酒

家」、1日5合以上飲む人を「大酒家」といいます。大酒家は20～30年で肝硬変になります。

体に無理のないアルコールの量には個人差がありますが、日本酒換算で1日2合程度、週数回休肝日を作ることが勧められています。一般に女性は男性の3分の2の量で肝障害を起こすといわれています。

肝硬変や膵炎をおこしたことがある場合には、アルコールは禁止です。また、アルコールは胎児や乳児に影響を及ぼすため、妊娠中、授乳中の母親も禁酒が必要です。

飲酒マナーをわきまえ、健康を害さぬ程度に飲酒する文化づくりが望まれます。

(院長 横島孝雄)

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

— 今月の新刊 —

【児童書】

星おとし



(文研出版)

作/佐佐美牧子 絵/下平けいすけ

「ねがいごとをしている子のところに落ちてきて、お星さまはねがいをかなえてくれるんだよ」と、教えてくれたおばあちゃんが病気になるちゃった。お星さま、おばあちゃんをたすけて!

小さな虫から大宇宙まで!
いろいろなものの一生がわかる本



(メイツ出版)

著/カルチャーランド

ミツバチ、カエル、皮膚、ウイルス、花火、宇宙、ベットボトル、お札、人工衛星、大陸…。いろいろな「もの」の一生がイラストや写真などを使い、わかりやすく紹介されています。

8月のテーマ図書展「て～に～ぞ～こわ～いはなし」

ぞおとするおばけの本、怖い話など展示・貸出しています。どうぞご利用ください。

【一般書】

イモトアヤコの地球7周半



(フレジデント社)

著/イモトアヤコ
正直きついで世界のトイレ事情、旅先で病気になる方法、食事が世界一おいしい国…。5年間で60か国以上を訪れたイモト流のワールドサバイバル術、コミュニケーション術とは?

泣き童子 三島屋変調百物語参之続



(文藝春秋)

著/宮部みゆき
江戸は神田にある「三島屋」では、若い娘が江戸中からふしぎな話を集めているという。またひとり、ふしぎな話を語りに三島屋へと客人がやって来る…。シリーズ第3弾。

8月 August

16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	3歳児健診【ふ】13:00～13:30受付
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	町総体軟式野球競技【ハほか】8:10～ 県北ゲートボール大会【ケ】 休日と夜間の納税相談【税務会計課】（～27日）
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	軽米産にくの日給食交流会【笹渡小学校】12:20～
30	金	
31	土	

9月 September

1	日	
2	月	町税の納期限（町県民税第2期、国民健康保険税第2期）
3	火	
4	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	転倒予防セミナー【環】13:30～
11	水	
12	木	
13	金	発達相談【ふ】
14	土	軽米秋まつり【町中心街】（～16日） 敬老会【体】10:00～
15	日	消防演習【軽米中グラウンド】7:30～

（カレンダー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します）
 体：町民体育館 環：農村環境改善センター 公：中央公民館
 図：町立図書館 病：県立軽米病院 ふ：健康ふれあいセンター
 老：老人福祉センター プ：雪谷川ダムフオリストパーク・軽米
 ミ：ミレットパーク 歴：歴史民俗資料館 ハ：ハートフル・ス
 ポーツランド 運：町営運動場 ゲ：ゲートボール場

スナップ写真館

ブルーベリー摘み取り園開園式
（追出町農園、7月25日）

お知らせ
情報
Information



大きく実ったブルーベリー



招待された園児は摘み取りを楽しみました



おいしいブルーベリーを味わった後は生産者の皆さんと記念写真
みんなブルーベリーが大好きになりました

平成26年4月採用の自衛官を募集します

防衛省では平成26年4月採用の陸上・海上・航空自衛隊を募集しています。

【募集種目】航空学生（海上・航空）、一般曹候補生、自衛官候補生

【応募資格】航空学生…18歳以上21歳未満、一般曹候補生、自衛官候補生…18歳以上27歳以下（平成26年4月1日現在）

【受付期間】8月1日～9月6日
 【試験期日】種目により異なりますのでお問い合わせください
 【問い合わせ先】自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所（☎23-2529）

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

【願書受付期間】8月28日（水）～9月13日（金）
 【出願書類】①認定試験願書・履歴書 ②戸籍抄本または住民票の写し1通 ③写真2枚
 ※そのほか、市町村教育委員会の証明書等が必要な場合があります。

【試験期日】10月28日（月）
 【試験場】岩手県立総合教育センター（花巻市）

【その他】受験案内は県教育委員会事務局学校教育室にて配布
 【問い合わせ先】文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課（☎03-5253-4111）

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市石切所	8月18日（日）	堀米歯科医院 (☎46-2927)	軽米町本町
いちのへ内科クリニック (☎33-2701)	一戸町高善寺	25日（日）	渡辺歯科医院 (☎23-2052)	二戸市堀野
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市石切所	9月1日（日）	小野寺歯科医院 (☎33-3050)	一戸町高善寺
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市浄法寺	8日（日）	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市石切所
金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市金田一	15日（日）	菅歯科 (☎23-5161)	二戸市福岡

二戸消費生活センター消費生活相談のご案内

平成25年9月の相談日は次のとおりです。電話でご予約のうえお越しください。

- ◎法律相談
9月10日（火）、24日（火）
 - ◎お金と暮らし相談
9月13日（金）
 - ◎多重債務相談
9月17日（火）
- ※場所：二戸消費生活センター（二戸地区合同庁舎内）
 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

ご相談ください
出張消費生活相談

消費生活のトラブルに生活相談員が出張相談を受け付けます。
 ■日時：9月5日（木）
10:00～12:00

■場所：軽米町役場内（窓口：町民生活課）

【問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）
 または町民生活課・町民生活グループ（☎46-4734）

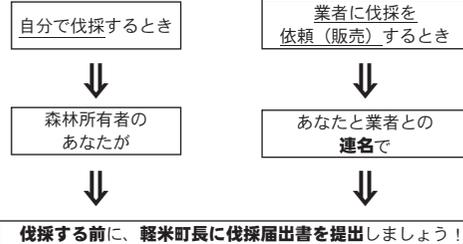
8月は電気使用安全月間です

【問い合わせ先】一般財団法人東北電気保安協会二戸事務所（☎25-4194）

夏は肌の露出が多く、汗もかくことから、電気が流れやすくなります。また、暑さで注意力が散漫になるため、感電事故が多くなります。経済産業省では、毎月8月を「電気使用安全月間」と定め、電気使用安全運動が全国一斉に行われています。電気安全に心がけましょう。

森林の伐採には届出が必要です

森林は所有されている皆さんの資産であるばかりでなく、水源かん養や地球温暖化防止などの役割を果たしている公共財でもあり、地域社会にとって重要な資源です。森林を適切に維持管理するために、伐採届出の提出が法律で定められており、森林を伐採する場合は市町村長へ届出しなければなりません。



【届出時期】実際に伐採を始める90日から30日前まで
 【届け出・問い合わせ先】産業振興課・農林振興グループ（☎46-4740）

熱中症を予防して元気に夏を過ごしましょう！

室内温度は28℃超えないように！ 早めの水分補給！ 外出時は涼しい服装で、日よけ対策も！ 症状が出たら早めの休憩！ 症状が重い場合はためらわずに救急車を呼びましょう！



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの梅
 （甘口、リキュール）
 500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

広告募集中

広報かるまいでは、町内業者などからの広告を募集しています。

広告掲載料：4,000円/月
 （6カ月以上掲載の場合は3,000円/月）
 詳しくは、下記までお問い合わせください。

（問）役場総務課企画グループ（☎46-2111）

（広告スペース）

もしもの時に備えてますか？

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

軽米セレモニーホール

24時間受付 電話46-4109 岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

（広告スペース）



冠婚葬祭 6月分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

- 小玉川 安藤 翔悟 (忠・美由紀)
- 貝 喰 畑 中 佳 紡 (光則・有香子)
- 萩 田 脇 山 礼 都 (勝幸・麗子)
- 平 関 向 華里奈 (幸夫・恵津子)
- 鶴 飼 向屋敷 咲 七 (巧・知恵里)
- 上新町 笹 淵 聖 生 (剛・あさみ)

おしあわせに

- { 中 館 良 紀 (駒 板)
- { 坂 本 喜利子 (九戸村)
- { 高 橋 和 (奥州市)
- { 千 葉 寛 子 (下新町)

おくやみ () 内は享年

- 向川原 小笠原 次 郎 (90歳)
- 山内駒木 円 館 榮 亀 (76歳)
- 本 町 畠 澤 ト キ (83歳)
- 下門子下組 大 村 勇 一 (74歳)
- 上新町 向駒木 ト シ (68歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成25年6月30日現在/町民生活課調べ>

男	4,985人(-4)	女	5,259人(-5)
合計	10,244人(-9)	世帯数	3,773(-6)
※()は前月比			
転入	9人(92人)	転出	17人(210人)
出生	6人(14人)	死亡	7人(73人)
※()は1月からの累計			

表紙のことば



第20回町ちびっ子健康マラソン大会(町体育協会、町陸上競技会主催)が7月15日にハートフル・スポーツランド特設コースで開催されました。二戸地区の小学生580人が出場。自己ベストを目指して元気に走りました。

■町内の連続出場表彰者
大清水寛生(軽米小)、宮本穂生(同)、若山一星(同)、於本萌吹(同)、中里悠佳(同)、大橋宏丞(笹渡小)、高柳里佳子(同)、鶴飼鈴菜(同)、裊主花菜(同)、玉館翔一郎(小軽米小)、小笠原有理(晴山小)、上山礼香(同)、田代明莉(同)、古里有希(同)

■町内の上位入賞者(3位以内)

1年生男子 第2位 関向 智也くん(軽米小)	1年生女子 第3位 向屋敷 苺さん(笹渡小)	2年生男子 第3位 大崎 凜空くん(軽米小)
2年生女子 第2位 内澤 明未さん(軽米小)	3年生男子 第3位 関向 優真くん(軽米小)	4年生女子 第3位 鶴飼 穂香さん(笹渡小)
6年生男子 第3位 若山 一星くん(軽米小)	6年生女子 優勝 中里 悠佳さん(軽米小)	6年生女子 第2位 古里 有希さん(晴山小)

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

表紙や上の記事でも取り上げているちびっ子健康マラソン。自己ベストを目指して、真剣に走る子どもたちに負けじと、会場内を走り回りましたが、100層もない距離で息切れが…。体力の衰えを感じてしまいました。参加した小学生の皆さんは誰一人途中リタイアすることなくゴール。息を切らしながらも、諦めずにゴールを目指す姿はすばらしい。(関向)